

令和4年台風14号の教訓について考える

日時 10月3日(月) 18時~19時30分

方法 ZOOMでのオンライン

主催 徳島大学環境防災研究センター

後援 徳島地方気象台

共催 徳島ママ防災士の会 Switch



「危険な台風」といわれた台風14号が発生し、日本を縦断していきました。皆さんの中には、「台風一過でやれやれ」と思われている方もいるのではないのでしょうか。しかし、観測史上4位の強い勢力を持った台風14号とはどういった台風だったのか？、もし徳島に上陸していたら？とここでふりかえることは、今後の風水害への私たちの備えをしっかりとしていく上で、とても大切なことです。専門家と小さなお子さんの保護者(ママさん)と一緒に考えてみましょう！

【内容】

1. シンポジウムの主旨説明 徳島大学環境防災研究センター長 上月康則
2. 台風14号(R4)はどんな台風だったのか？ 徳島地方気象台長 大久保忠之
3. 第二室戸台風(S36)の風水害に学ぶ 環境防災研究センター特命教授 中野晋
4. “ママさん”が体験した台風14号 徳島ママ防災士の会 Switch 代表 瀬戸恵深
5. 質疑(不思議, 疑問に思っていることをお尋ねください!)

**** 申込方法 ****

Google フォームからお申込みください。

★期日: 10月3日(月) 13時まで

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdxHZfK4YqCkshtH1q_jE8vMV9V9NtktzDM7KXsD2e-octNDA/viewform?usp=sf_link



★問い合わせ先 徳島大学環境防災研究センター 088-656-8965